

正味財産増減計算書

平成19年4月1日から平成20年3月31日まで

単位：円

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益 (注1)			
① 基本財産運用益	21,434,001	14,600,357	6,833,644
基本財産受取利息	21,434,001	14,600,357	6,833,644
(投資有価証券償還差益を含む)			
② 特定資産運用益	40,431	28,500	11,931
特定資産受取利息	40,431	28,500	11,931
③ 受取寄付金	36,146,931	31,953,385	4,193,546
受取寄付金	26,146,931	21,953,385	4,193,546
同 (一般)	6,546,931	2,353,385	4,193,546
同 (みずほFG)	19,600,000	19,600,000	0
募金収益 (みずほ社会貢献ファンド)	10,000,000	10,000,000	0
④ 雑収益	75,253	32,786	42,467
受取利息	75,253	32,786	42,467
雑収益	0	0	0
経常収益計	57,696,616	46,615,028	11,081,588
(2) 経常費用			
① 事業費	67,950,687	61,912,132	6,038,555
初中教育助成金	27,414,302	24,910,631	2,503,671
初中教育雑費	1,381,459	1,358,201	23,258
社会福祉助成金	27,500,000	25,000,000	2,500,000
社会福祉雑費	553,421	521,110	32,311
その他助成金	0	0	0
その他雑費	0	0	0
特別事業助成金	11,000,000	10,000,000	1,000,000
特別事業雑費	101,505	122,190	△20,685
② 管理費	3,356,651	3,468,718	△112,067
福利厚生費	10,000	50,000	△40,000
会議費	1,177,228	1,231,714	△54,486
旅費交通費	94,250	118,940	△24,690
通信運搬費	98,853	127,609	△28,756
電話料	77,317	135,706	△58,389
減価償却費	99,201	138,655	△39,454
消耗什器備品費	190,465	89,964	100,501
消耗品費	103,887	90,483	13,404
印刷製本費	663,841	612,798	51,043
図書新聞費	252,179	203,086	49,093
研修費	33,000	37,000	△4,000
広報費	178,890	222,570	△43,680
諸会費	264,900	302,000	△37,100
雑費	112,640	108,193	4,447
経常費用計	71,307,338	65,380,850	5,926,488
当期経常増減額	△13,610,722	△18,765,822	5,155,100

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△13,610,722	△18,765,822	5,155,100
一般正味財産期首残高	84,326,468	103,092,290	△18,765,822
一般正味財産期末残高	70,715,746	84,326,468	△13,610,722
Ⅱ. 指定正味財産増減の部			
受取寄付金	0	0	0
一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	1,892,000,000	1,892,000,000	0
指定正味財産期末残高	1,892,000,000	1,892,000,000	0
Ⅲ. 正味財産期末残高			
当期正味財産増減合計額	△13,610,722	△18,765,822	5,155,100
正味財産期首合計残高	1,976,326,468	1,995,092,290	△18,765,822
正味財産期末合計残高	1,962,715,746	1,976,326,468	△13,610,722

(注1) 正味財産の運用益は、正味財産の「指定」、「一般」の区別なく、一般正味財産増減の部「経常収益」のそれぞれ「基本財産運用益－基本財産受取利息（含む償還差益）」、「特定資産運用益－特定資産受取利息」、「雑収益－受取利息」に計上している。

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

投資有価証券……評価基準：取得価額による。

評価方法：償却原価法による。

(2) 固定資産の減価償却の方法

什器備品……定額法による。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

単位：円

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
普通預金	0	300,000,000	300,000,000	0
定期預金	94,533,000	189,009,000	189,066,000	94,476,000
投資有価証券	1,797,467,000	400,000,000	399,943,000	1,797,524,000
小 計	1,892,000,000	889,009,000	889,009,000	1,892,000,000
特定資産				
定期預金 (公益事業基金引当資産)	60,000,000	40,000,000	50,000,000	50,000,000
小 計	60,000,000	40,000,000	50,000,000	50,000,000
合 計	1,952,000,000	929,009,000	939,009,000	1,942,000,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

単位：円

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応 する額)
基本財産				
定期預金	94,476,000	(94,476,000)	—	—
投資有価証券	1,797,524,000	(1,797,524,000)	—	—
小 計	1,892,000,000	(1,892,000,000)	—	—
特定資産				
定期預金 (公益事業基金引当資産)	50,000,000	—	(50,000,000)	—
小 計	50,000,000	—	(50,000,000)	—
合 計	1,942,000,000	(1,892,000,000)	(50,000,000)	—

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

単位：円

科 目	取 得 価 額	減価償却累計額	当 期 末 残 高
什器備品	978,495	828,669	149,826
合 計	978,495	828,669	149,826

5. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

単位：円

科 目	帳 簿 価 額	時 価	評 価 損 益
基本財産			
投資有価証券(国債)	598,324,000	604,960,000	6,636,000
投資有価証券(金融債)	99,900,000	99,910,000	10,000
投資有価証券(社債)	100,000,000	99,460,000	△540,000
投資有価証券(ユーロ円債)	999,300,000	998,310,000	△990,000
合 計	1,797,524,000	1,802,640,000	5,116,000

6. 関連当事者との取引内容

関連当事者との取引の内容は、次のとおりである。

属性	法人等の 名称	住所	資産 総額	事業の 内容又 は職業	議決権 の所有 割合	関係 内容		取引の 内容	取引 金額 (千円)	科目	期 末 残 高 (円)
						役員 の 兼務等	事業上 の 関係				
支配 法人	(株)みずほ フィナン シャル グループ	東 京 都 千代田区 大手町 1-5-5	(連結) 151兆 7,119 億円	銀 行 持 株 会 社	—	—	みずほ企 業グルー プの統括 会社	教育・福 祉 助 成 事 業 へ の 寄 付	19,600	受 取 寄 付 金	19,600,000